



—およろ?  
何ですかこれは

いやあ  
我が校の女生徒は皆  
健やかに育ってくれて  
視姦…もとい見守りがいが  
ありますな♡

生徒の落とし物  
ですかねえ?  
むむ!!

「Possession ~初めてのトラブル~」



あの後ろ姿は  
ヤミちゆわあん♡

毎度毎度  
えっちいのほー

嫌いですツ

ひよえツ



どうしたんだ?  
ララ

あつれく?



それがね、ここに置いておいた  
まるまるチェンジくん改の  
失敗作がないのー！

失敗作？

うんリトも知ってるの通り  
身体を入れ替える発明の  
サイズダウン版なんだけど…

失敗作は機能不全で  
精神が一方から一方に  
しか転送されないの

だから廃棄しようとしてたんだけど…



それに  
…この服も

ふおおお  
わしにおっぱい!!

わしが…  
ヤミちゃんに  
なっとるっ!!

え？



校長—!!

校長ッ

—？  
こっちは  
およ？なんで  
わしの前に  
わしが倒れて？

じゃあここに  
居るわしは…

んんん?!

ん？



何言ってるの？  
ヤミちゃん

いやいや  
わしは校長  
なのですよお

いやいやどう見ても  
ヤミちゃんにしか…

普段のヤミちゃんが  
こんなことするかね？

ほれ  
ほれ

なら

うおおおっ

ほ本当に!!  
でも何で  
そんなことに



むっふふふふ

ではわしは  
校長室で  
お待ちしますぞ



俺

行って来ます!!



それが…その機械の  
両端にわしとヤミちゃんの  
身体が触れた瞬間に  
くらくらと来て…

気付いたらわしが  
ヤミちゃんに…

…ってことは  
ひよつとして  
俺もこの機械を  
使えば…



女の子の身体を  
思うがまま♡

セルフペロペロ  
し放題♡

校長…

校長室

ぐふっ  
ぐふっ  
ぐふっ  
ぐふっ

今のボディは  
わしのもの

指一本  
触れられなかった  
おっぱいも…

見放題っ♡

鏡を見ると本当に  
わしがヤミちゃんに  
なっていると実感  
できますねえ

触り放たッ  
いい♡  
いい♡

ひよ

勿論  
お○んこも♡

わしの興奮が  
ヤミちゃんの身体を  
通して現れて…

お○んこ  
濡れて…





気持ち  
良過ぎて  
指がとまり：  
ませんぞおお

す……ッ  
腰が

に……ッ  
に……ッ

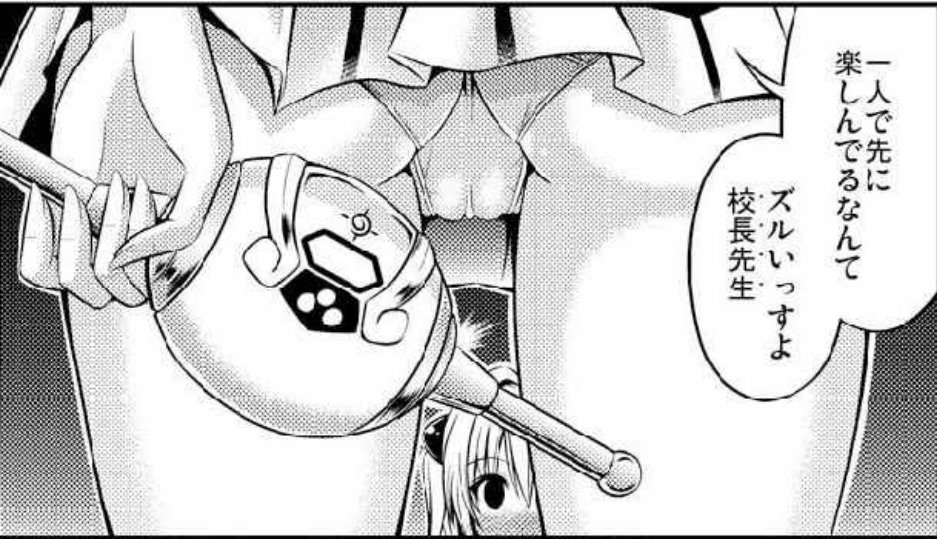
いっ……ッ  
ち……ッ

これが  
ヤミちゃんの……  
女の子の快感

ヤミちゃんの  
身体でええ♡

ん……ッ  
ん……ッ  
ん……ッ  
ん……ッ

ヤ  
手  
ヤ



本当はリコちゃんが良かったんすけど...  
風紀にうるさい古手川にハレンチなことをさせるのも面白いかなって♡

さあ 私と一緒にハレンチしましょ♡



ひっばっ  
ドリドリくるッ

ちゅっ  
これが女の子の  
感覚なんだ

くふふ  
貝合わせ♡

しかも普段Hとは  
縁遠い二人組とか  
最高のおかずですな  
元の身体なら  
フルポッキもの  
ですぞ

でも...どうにも  
もどかしいなッ

お腹の奥が疼いて  
古手川のおまんこが  
欲しがってるのになんて  
●コがないなんて

普段は持て  
余しているのに



古手川くんの顔と声で  
●ポ欲しい発言とは  
なかなかそるものが...  
元の身体なら  
要望通り即突っ込んで  
あげますのにお♡

あぁー  
●ンコが  
欲しいが

おっ







ぬぼ、ぬぼ

お♡

でも何だ  
この全身に広がる快感  
少し痛いけどそれ以上に!!!

お○んこにチ●ポを  
挿入する快感と

入れられる側じゃなくて  
入れる側としてー

違ッ  
「チ●コ欲しい」  
ってのは

ほう♡

は♡

チ●ポ挿入される  
快感が一度に  
おそってきて…♡



頭が…

とろけて  
しまいそう♡

ほ♡

ん♡

ほう♡

お♡

こ♡



これ以上  
気持ちよくなったら  
おかしくなっちゃー

無理：無理!!  
とまらない

射<sup>だ</sup>精<sup>だ</sup>したひ  
射<sup>だ</sup>精<sup>だ</sup>しゃれたいい

ゴキッ

ちよっ…ちよ  
ちよっと手？髪？  
緩めて下さ…ッ



ヤミちゃんの子宮も  
チ●ポ吸い付けて…  
精子欲しがつてる  
チ●ポもま○こも  
もう我慢できないッ

まは

あま  
あま  
あま

まは

あま

あま

あま



あああああ  
はぁぁぁ

クワッ

びびっ  
びびっ

おっ  
おっ



驚いたよ  
校長と猿山が廊下で  
倒れていて意識が  
戻らないって聞いた時は

良かったあ  
気がついて

おっ  
おっ



古手川の身体も  
いい具合でしたよ  
校長先生

でも次は俺が  
ヤミちゃんの身体  
使ってみたいなあ

しかし夢のような  
体験でしたな  
猿山君

まさか  
ヤミちゃんの  
身体で…ぐふふ

ギョ

「次…そうです!!  
あの機械を回収  
しませんと!!」



リト??

よもや時間制限が  
あろうとは!?

あッ元の身体に  
戻っちまってる



その「機械」とは  
これですか?

ヤミ!?

なるほど?

今日一日の記憶を  
飛ばさせて  
貰いましょうか?

あ…

あ…

えっちいのは  
嫌いです

状況が飲み込めず  
とりあえず目の前の  
発明品を手プリンセスを  
探していましたが…

おおよその事態を想像  
出来てしまいました  
差し当たっては…

